

第 2 1 1 回 定 例 会
予 算 審 査 特 別 委 員 会 会 議 録

(平 成 2 4 年 3 月 5 日)

む つ 市 議 会

むつ市議会予算審査特別委員会（第1号）

○開会の日時 平成24年 3月 5日 午後 4時04分開会・開議
午後 4時11分散会

○場 所 むつ市議場

○出席委員（24人）

委員長	富岡 修	副委員長	上路 徳昭
委員	横垣 成年	委員	工藤 孝夫
”	佐々木 肇	”	川下 八十美
”	目時 睦男	”	村川 壽司
”	佐賀 英生	”	東 健而
”	石田 勝弘	”	菊池 広志
”	斉藤 孝昭	”	濱田 栄子
”	浅利 竹二郎	”	中村 正志
”	半田 義秋	”	大瀧 次男
”	佐々木 隆徳	”	鎌田 ちよ子
”	菊池 光弘	”	岡崎 健吾
”	白井 二郎	”	山本 留義

○欠席委員（2人）

委員	村中 徹也	委員	富岡 幸夫
----	-------	----	-------

○説明のため出席した者

市	長	宮下 順一郎						
副	市長	新谷 加水						
教	育	長 遠島 進						
公	営	企業	管理者	遠藤 雪夫				
代	表	監	査	委員	小川 照久			
総	務	政	策	部	長	伊藤 道郎		
財	務	部	長	下山 益雄				
財	務	部	税	務	調	整	監	赤田 比等史
民	生	部	長	奥川 清次郎				
保	健	福	祉	部	長	松尾 秀一		

經 濟 部 長	中 嶋 達 朗
建 設 部 長	山 本 伸 一
川 内 庁 舎 所 長	布 施 恒 夫
大 畑 庁 舎 所 長	若 松 通
大 畑 庁 舎 産 業 建 設 課 長	
脇 野 沢 庁 舎 所 長	高 坂 浩 二
会 計 管 理 者	大 橋 誠
総 務 政 策 部 理 事 出 納 室 長	
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	成 田 晴 光
監 査 委 員 事 務 局 長	石 田 武 男
農 業 委 員 会 事 務 局 長	手 間 本 富 士 雄
教 育 部 長	齋 藤 秀 人
公 営 企 業 局 長 下 水 道 部 長	齊 藤 鐘 司
総 務 政 策 部 政 策 推 進 監	花 山 俊 春
財 務 部 政 策 推 進 監	石 野 了
民 生 部 政 策 推 進 監	竹 山 清 信
教 育 委 員 会 事 務 局 副 理 事 長	加 藤 次 男
学 校 教 育 課 長	
公 営 企 業 局 政 策 推 進 監	成 田 等
水 道 技 術 専 門 監	
下 水 道 部 政 策 推 進 監	
公 営 企 業 局 副 理 事 総 務 課 長	川 森 浩 史
公 営 企 業 局 副 理 事 営 業 課 長	杉 山 信 也
公 営 企 業 局 副 理 事 施 設 課 長	嘉 賀 幸 雄
総 務 政 策 部 総 務 課 長	柳 谷 孝 志
総 務 政 策 部 総 務 課 総 括 主 幹	野 藤 賀 範
民 生 部 国 保 年 金 課 長	畑 中 秀 樹
民 生 部 国 保 年 金 課 総 括 主 幹	橋 本 敬 司
下 水 道 部 下 水 道 課 長	酒 井 嘉 政
教 育 委 員 会 事 務 局 総 務 課 長	松 宮 康 則
総 務 政 策 部 総 務 課 主 任	栗 橋 恒 平

○事務局出席者

事 務 局 長	須 藤 徹 哉	次 長	澤 谷 松 夫
総 括 主 幹	濱 田 賢 一	主 任 主 査	小 林 睦 子
主 任 主 査	石 田 隆 司	主 任	村 口 一 也

(午後 4時04分 開会・開議)

○臨時委員長(川下八十美) ただいまから予算審査特別委員会を開会いたします。

ただいまの出席委員は24人で定足数に達しております。

これから委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については、指名推選により行うこととし、私から指名したいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(川下八十美) ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推選とし、私から指名することに決定いたしました。

富岡修委員を委員長に指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(川下八十美) ご異議なしと認めます。よって、富岡修委員が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました富岡修委員からごあいさつをお願いいたします。

○委員(富岡 修) ただいま予算審査特別委員長に指名推選していただきました富岡修です。

昨年3月11日の大震災、そしてことしの大雪、2月1日の豪雪と、11億5,000万円の除雪費を抱えて平成24年度予算も大変と思えますが、委員の活発な議論をして、平成24年度の予算編成にしていただければと思えます。よろしくをお願いいたします。

○臨時委員長(川下八十美) ここで委員長と交代いたします。それでは、富岡委員長のご着席をお願いいたします。

○委員長(富岡 修) これから副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については指名推選により行うこととし、委員長から指名したいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(富岡 修) ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推選とし、委員長から指名することに決定いたしました。

上路徳昭委員を副委員長に指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(富岡 修) ご異議なしと認めます。よって上路徳昭委員が副委員

長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました上路徳昭委員からごあいさつをお願いいたします。

- 委員（上路徳昭） このたび皆様のご信任をいただきまして、予算審査特別委員会副委員長に就任いたしました上路徳昭です。まだまだ若輩者ではございますが、議員の皆様、そして理事者の皆様のご協力のもと、富岡委員長をしっかりと補佐し、予算審査特別委員会がスムーズかつ活発な議論の場となるように尽力してまいります。

短いですが、これで予算審査特別委員会副委員長就任のあいさつとさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

- 委員長（富岡 修） 次に、本特別委員会の傍聴及び写真撮影の件であります。本特別委員会は一般の傍聴を認めるとともに、むつ市政記者会及び秘書広聴課職員に写真撮影を許可したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡 修） それでは、ご異議がないようでの、そのようにさせていただきます。

次に、説明員の出席についてであります。市長、副市長ほか関係説明員に対し、委員会出席要求書を議長を通して提出したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡 修） それでは、ご異議がないようですので、そのようにさせていただきます。

市長、副市長にはよろしくお願い申し上げます。

お諮りいたします。本日の予算審査特別委員会は、これで散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡 修） ご異議なしと認めます。よって、本日はこれで散会いたします。

（午後 4時11分 散会）